



# かけはし

連合長崎大東・杵岐・対馬地協  
大村市西三城町9-1 TEL0957-48-6045  
発行責任者: 川本良美  
2025年1月14日 第36号



## 2025年 新年のご挨拶 謹賀新年



連合長崎大東・杵岐・対馬地域協議会 議長 高崎 融

連合長崎大東・杵岐・対馬地域協議会構成組織の組合員の皆様、並びにご家族の皆様、新年あけましておめでとうございます。皆様には、穏やかで心新たな新年を迎えられたことお慶び申し上げます。

昨年も連合長崎大東・杵岐・対馬地域協議会の活動に対しまして、積極的な取り組みとご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルスパンデミックから5年経過して、コロナ感染も終息に向かいつつありますが、油断はできません。また、今年は災害の無い年になることを願うばかりです。

さて、2025春季生活闘争の取り組みを地協内各地区で取り組んでいきます。昨年も高水準の賃上げを獲得したものの、賃上げは消費者物価の上昇に追いついておらず生活水準の改善に繋がっていないのが現状です。2025春季生活闘争では更なる賃上げを目指し取り組んでいきます。全ての組合で納得のいく成果を引き出すことで、底上げをはかり実質賃金をプラスに転じさせていきましょう。地協内各地区で開催予定の春闘決起集会等に多くの組合員の参加をお願いします。

また、昨年も選挙等で大変お世話になりました。政策制度実現に向けた政治活動における第50回衆議院選挙の取り組みは選挙区の区割り変更により地協内では2区と3区に分かれる形となり、課題もありましたが地協からの取り組み行動要請に積極的に参加いただいたことお礼を申し上げます。

今年は、7月に参議院選挙が実施されます。まずは各構成組織内比例候補者の当選に向けた取り組みと、長崎県選挙区予定候補者を国政に送り込み、労働者の声をより大きく反映させて行きたいと思えます。そして何よりも平和であることの大切さを被爆80周年を大きな節目として、核兵器廃絶に向けた取り組みをしていきましょう。最後に私たち労働者が安心して暮らせる、「働くことを軸とする安心社会」を実現するため、引き続き皆様の地協活動へのご協力をお願いします。

## アジア・アフリカ支援米発送式

1月9日(木)12:30～長崎市役所本館広場において、「支援米発送式」が行われました。

アジア・アフリカで飢餓に苦しむ子どもたちを救済するため支援米運動の取り組みを行っています。

5地協内8地区において田植え・稲刈りの成果は2,325kgを収穫し、皆さんから頂いたカンパ金で600kgを購入し、支援米総数量は2,925kgとなりました。支援米の寄贈先はマリ共和国、くっくま孤児院(カンボジア)、県内こども食堂、つなぐBANKです。来賓の長崎市長からは、連合長崎皆様の支援米活動は飢餓で苦しむ世界の子どもたちを救う取り組みに心から感謝し、また県内の子どもたちへの支援にも取り組んで頂き心から感謝とお礼を申し上げますと挨拶がありました。



昨年の米不足の時に、食べる米がありません、助けて下さいと、ひとり親家庭を支援するつなぐBANKに多くの電話あったそうです。そこで、支援先のご家庭にお米を配布され、本当に助かりますと感謝の手紙が寄せられています。